

平成25年度 社会福祉史の市民講座 (第3回)

1世紀を超えて引き継がれる林歌子の信念 ～大阪婦人ホーム創設者の愛と忍耐の歴史～

明治18(1885)年頃に上京し、神田協会(東京)で出会った小橋勝之助・実之助とともに立ち上げる博愛社の運営に関わった林歌子は、明治35(1905)年に渡米し、万国矯風会大会に参加。当時の日本の女性の地位の低さを目の当たりにして帰国します。公娼制度、男性優位の価値観が強い時代の中で、女性の自立支援、理不尽な男性からの救済のため、明治40(1907)年、大阪婦人ホームを設立します。本講座では、100周年を超えた大阪婦人ホームを設立した林歌子の愛・正義感・忍耐・慈悲に溢れる運動の歴史を学びます。

◇日時 平成26年2月15日(土) 午後2時～4時

◇講師 (社福)大阪婦人ホーム

理事長 荒川佐智子

◇会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 会議室2

◇受講料 無料

◇定員 50人(先着順)

◇対象者 大阪市内在住・在勤・在学者など

◇申込方法 下記の申込書に記載しファックス
(FAX 06-4392-8272)、
または、ホームページの申込フォーム
(<http://www.wel-osaka.jp/>) から
お申し込みください

◇受講決定 当日直接会場にお越しください。
定員超過でご参加できない場合のみ、ご連絡いたします

◇問合せ先 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272



☆社会福祉の市民講座第3回(2月15日)受講申込書☆ 切り取らずに、このままFAXしてください。

ふりがな			
名前			
住所	〒		
TEL		FAX	

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。